【監査通信】おうでぃっと めーる

2011.7.1

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit

▼ＩＮＤＥＸ▼

■【監査室 WEB 情報】
・「監査ニュース」～助教２人を停職５日　阪大、不正経理で処分　外～
・内部監査 WEB 事例集を更新　～勤怠管理を追加・会計関係を更新～
・「一言通信」の掲載を開始！～情報セキュリティ監査に関する一言を配信中～
■【内部監査情報】
・各部局における情報セキュリティの実態とは？
■【監査人監査情報】
・監査人監査の選任について
■【連載企画】
・８月より新しい連載企画を開始予定！！　～硬軟２つの企画が激突するかも～
・「５分でわかる監査業務　～これで監査も怖くない～　」
内部監査　～監査室とはいかなる組織か？～
■【Audit Cafe】
節電と健康管理

監 査 室 WEB 情 報

・「監査ニュース」　助教２人を停職５日　阪大、不正経理で処分　外

監査関係のニュースや日常の気になる話題など、皆様の役に立ちそうなネット上の情報を掲載しております。業務の合間など、息抜きの時にご覧ください。

【監査ニュース】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/tantou-HP/news/news-top.htm

・内部監査 WEB 事例集を更新　～勤怠管理を追加・会計関係を更新～

先月お知らせしておりました WEB 事例集につきまして、現在の規程等に沿うよう修正したものをホームページに掲載いたしました。主な変更点としては、マニュアルの改正による根拠規程の条文変更、根拠規程の追加、システム変更による用語修正などです。

また、昨年度の秋に行われた勤怠管理の監査に関する事例集も掲載いたしました。勤務時間の管理や休暇の付与など誤りが起こりやすい事例について掲載しておりますので、皆様の業務の参考にしていただければと思います。

事例集の根拠規程等は、平成２３年４月１日現在のものを掲載しております。今後も、実施する監査結果や規程の改廃等により、随時内容の更新を行う予定ですので、適宜掲載内容を確認してください。

また、何かお気づきの点がありましたら、ぜひ監査室までご一報ください。

【WEB 事例集】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/tantou-HP/jirei/jirei-top.htm

・「一言通信」の掲載を開始！　～情報ｾｷｭﾘﾃｨ監査に関する一言を配信中～

現在、担当者向け WEB ページのトップ画面にて、情報セキュリティ監査に関する一言を配信中です。監査の準備資料に関することや、監査内容等に関しての「一言」を監査期間限定で掲載しております。

【担当者向け WEB ページ】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/tantou-HP/mein/tantou-top.htm



内 部 監 査 情 報

・各部局における情報セキュリティの実態とは？

６月２３日現在５部局の監査が終了いたしました。部局によって情報セキュリティに関する対応状況はまちまちではありますが、下記のような傾向がみられるようです。

① 個人情報の保護に関して部局内で温度差がある。
② 個人情報保護規程の表現が分かりにくく、部局が対応しにくい状況となっている。
③ ネットワークに関するセキュリティに関しては、適宜対応していただいている。

後半の５部局につきましても、前半で実施した事例等を参考にさらに詳しくヒアリング調査実施する予定です。なお、今回の監査の結果につきましては、監査報告書という形で皆様にはご覧いただくことになりますのでもう少しお待ちください。

【監査報告書】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/kansa-houkoku/kansa-houkoku-top.htm



監 査 人 監 査 情 報

・平成２３年度会計監査人の選任について

今年度の本学会計監査人は、引き続き“新日本有限責任監査法人”に決定しましたので、お知らせいたします。震災の影響で平成２２年度決算作業に遅延が生じていることもあり、今年度の監査として皆様の部局に伺うのは、９月以降となる見込みです。

【会計監査人】の詳細は、コチラ↓

http://www.bureau.tohoku.ac.jp/audit/kansa-gyomu/kansa-setumei-top.htm



連　載　企　画

・８月より新しい連載企画を開始予定！！　～硬派・軟派２つの企画が激突するかも～

監査業務に関して、より一層皆様にご理解いただくことを目的に、８月より下記の新しい連載企画を開始する予定です。今回は、その企画の概要をご紹介いたします。

① 「監査報告書アーカイブス」
② 「重箱の隅をつついてみれば・・・」

「**監査報告書アーカイブス**」は、過去に行われた監査に関する報告書を振り返る企画です。平成１７年度の監査室設立以来、毎年４～５つの監査項目を設定し監査を行ってきました。現在のところ会計・業務監査合わせて２５の監査を実施しております。毎回１つの監査報告書を選びその報告書の概要や、優れた取り組みなどの紹介を行うことによって注意を喚起したいと考えております。

「**重箱の隅をつついてみれば・・・**」は、内部監査の裏話を紹介する企画です。内部監査におけるチェック項目の候補にはあがったものの、おしくも落選してしまった「チェック項目」を監査担当者の目線で紹介したり、内部監査会場で体験した嘘のような本当の話など、監査担当者が感じた生の声や体験を紹介いたします。

・「５分でわかる監査の豆知識　～これで監査も怖くない～　」

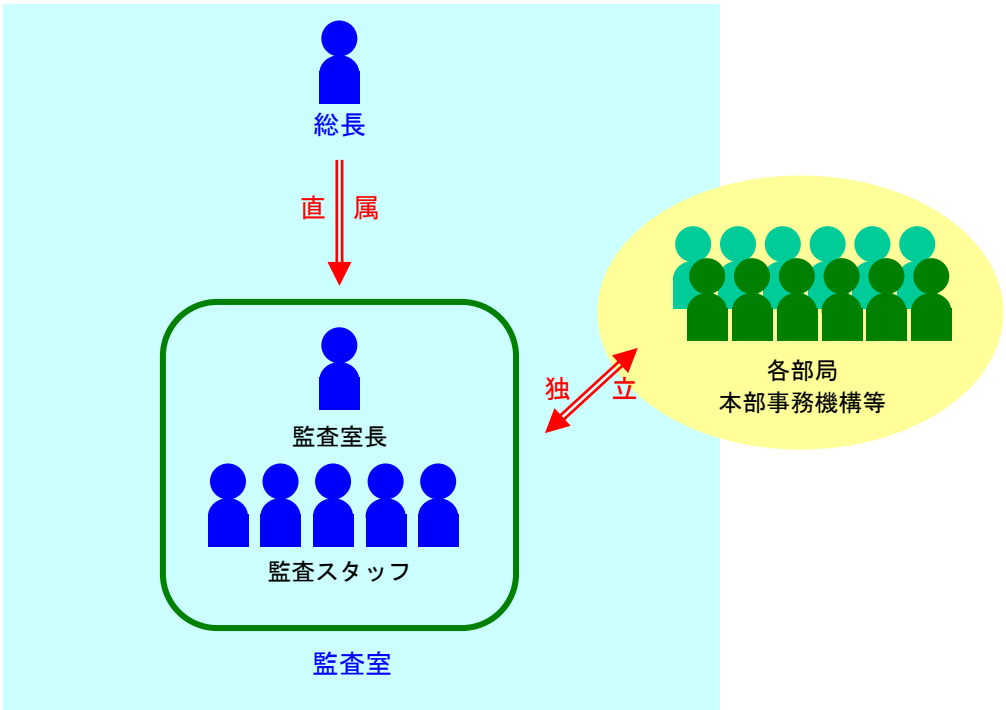
好評のうちに始まった（？）、その名も「５分でわかる監査の豆知識」です。

さて、第三回目は、「内部監査　～監査室とはいかなる組織か？～」というお題で始めさせていただきます。

過去２回の監査の豆知識で、「監査がなぜ必要なのか？」や、「監査の種類」などを掲載してきました。今回からは、監査室の主たる業務である内部監査に関する情報を４回に分けてご紹介いたします。一回目の今回は、内部監査を担当している監査室の概要及びそのスタッフについてご紹介いたします。

１．監査室のスタッフ

次の図は、監査室の組織上の位置づけと構成を示したものです。



監査室は、室長１名とスタッフ５名の合計６名で構成されています。

このほかに、監査室の部屋には、監事付という職名の再雇用職員が１名おりますが、所属先としては監査室ではなく、監事直属です。この監事付は、平成 19 年度に監事監査を専門に補助する目的で新たに設けられたものです。

監査室のスタッフ紹介

 監査室長　金子　雅人	監査室のスタッフを強力なリーダシップでまとめます。ちなみに、どんな監査をするかを決めているのは、この方です。

 監査ｽﾀｯﾌ（係長）　齋藤　博幸	主に会計関係の監査を担当しています。監査室もはや３年目、現在のメンバーでは最長老となってしまいました。
 監査ｽﾀｯﾌ（係長）　佐藤　秀樹	主に監査室の雑用と業務監査を担当しています。ちなみに、おうでぃっとめーるの編集をおこなっているのは、私です。
 監査スタッフ　小島　史樹	主に会計関係の監査を担当しています。今年は主任になったこともあり、監査の洞察力にも磨きがかかってきました。
 監査スタッフ　志賀野　百合	監査室の紅一点。主に業務関係の監査を担当しています。事例集や WEB ページなどを作っています。
 監査スタッフ　羽田　大輔	監査室若手のホープです。主に会計関係の監査を担当しています。一つ一つの監査項目を深～く探っていきます。

【重要】イラストはイメージであり実在の人物とは関係ありません。

２．監査室の特色

監査室は、他の本部事務機構の部署とは独立した総長直属の組織であることが特色となっています。

監査室の特色	①　総長に直属
	②　他の部署から独立

その理由は、それぞれ次のようなものです。

総長に直属しているのは、監査によって得られた業務の改善等に関する情報を、本学の最終意思決定者である総長に対して直接伝えられるようにするためです。

本学の他の部署から独立しているのは、内部監査を実施するに当たって、監査の対象となる本部事務機構や各部局等から独立した公正で中立的な立場を維持することが必要だからです。

３．内部監査の強化策

本学における内部統制システムの有効性のモニタリングを行う監査室に期待される役割は、今後ますます大きくなっていくものと考えられており、内部監査の強化が必要となっています。監査室では、平成 19 年度に発覚した病院の不正工事契約や研究所の預け金問題が明るみに出たことによって、下記のような内部監査の強化策が施されました。

また、それ以降についても監査手法の変更を行うなど内部監査の強化を行っています。

内部監査の強化策	①　監査室の人的強化
	②　内部監査の強化
	③　公認会計士による内部監査の支援

①　監査室の増員（１名）

監査室では、従来室長１名、監査スタッフ４名、計５名の専任職員による体制で内部監査を実施してきました。しかし、内部監査の対象は、本部事務機構を含めて約 30 部局で行われている全ての業務であるため、例年、基本計画によって定めた４項目程度の重点項目に関する監査を、各項目について全体の 1/3 程度の部局を選定して実施することが、人員的・時間的な制約上、限界となっています。しかしながら、平成 19 年度に発覚した不正経理等により、本学の内部統制に関する機能強化の必要性が高まったことから、その一環として、モニタリング機能の強化を図るために、平成 20 年度に監査室の人員が１名増員されました。

②　会計監査の書面監査の実施

本学においてこれまで実施してきた内部監査は、選定した部局へ１日程度ずつ往査する定期監査が中心であり、時間的・人員的な制約から、監査対象とする書類等は監査計画の段階で予め抽出しておくな

ど件数を絞らざるを得ず、件数的にも時間的にも必ずしも十分に書類等を査閲することは困難な状況でありました。そこで、監査室の増員と併せ、全部局を対象とした書面監査を平成 20 年 10 月より実施することにしました。

③　公認会計士による実地及び書面チェックの導入

本学の内部統制の不備の発見・是正を目的に、会計の専門家である公認会計士による各種伝票のチェック及び実地監査を導入しました。このことにより、監査室単独で実地監査や書面監査を実施するよりも多角的な視点で監査が行えるようになりました。

今回は、内部監査業務を所掌する監査室の紹介をしてみましたが、なんとな～くわかっていただけたでしょうか。

さて次回は、内部監査の本題に入ります。お題は、「内部監査～内部監査はこのように進められる～」です。どのような話になるかは次回のお楽しみ！

Audit Cafe

毎月、担当者が「つぶやく」このコーナー！

今回のつぶやきは、「節電と健康管理」と言うお題のようです。

いったいどんな話になることやら・・・。

みなさんこんにちは。当コーナー2 回目の担当となりました H.S.です。

さて、今年も早いもので 7 月となり、梅雨が明ければいよいよ本格的な夏の到来ですね。

今年は電力不足のため節電に努めなければなりませんが、みなさんの職場ではどのように対応していますか。監査室では大学の節電方針に基づいてエアコンの使用を控えたり、照明を半分にしたり、パソコンを省電力設定にするなどしております。

一方、我々職員の健康管理はどうなるのでしょうか。

節電のためエアコンを止めると、当然、気温や湿度が上昇しますが、気温 30 度以上、または湿度 80%以上、風の弱いときなどは、たとえ室内でも熱中症の心配がでてくるそうです（詳しくはネットなどで調べてみてください）。昨年は猛暑が続き、気象庁は 30 年に 1 度の異常気象と認定したそうですが、今年も昨年ほどではないにしても平年以上の暑い夏になりそうです。既に 6 月 24 日にその兆候がありましたが、そうなるとやはり暑さ対策が重要になってきます。監査室では暑さ対策としてクールビズのほか各自の判断により USB 扇風機等を設置していますが、本格的な猛暑に対して効果はあまり期待できそうにありません・・・。

節電は国の方針のため大学として注力するのは当然ですが、それは職員の健康が保たれる範囲内において実施されるのが大前提と思われます。そのことを忘れずに節電に努めつつ、学内でも熱中症に対する注意喚起を行うなど、職員の健康管理にも気を配ることが大切であると思います。発症してからでは遅いのですから。

（当記事は担当者の個人的な見解を述べたものであり、監査室の意見等を集約したものではありませんので、念のため申し添えます。）

（監査室 H.S.）

最後までお読みいただきまして誠にありがとうございました。
引き続き、「おうでぃっとめ～る」をどうぞよろしくお願い申し上げます。
バックナンバーは、監査室 WEB ページをご覧ください。

◆アドレス変更・配信中止のお手続きは…
kansa@bureau.tohoku.ac.jp
◆その他、各種お問い合わせは…
【電話でのお問い合わせ】
東北大学監査室（８：３０～１７：１５）

０２２－２１７－４８７４（監査室長：金子）
０２２－２１７－５６８０（業務担当：佐藤、志賀野）
０２２－２１７－４８８０（財務担当：齋藤、小島、羽田）
【メールでのお問い合わせ】
東北大学監査室
kansa@bureau.tohoku.ac.jp

Copyright(C) Audit Office,Tohoku University . All rights reserved.
本メールの無断転載を禁止します